

# 大仙市議会教育福祉常任委員会会議録

---

日 時

平成26年4月16日（水曜日） 午前10時24分～午前10時40分

---

会 場

大仙市役所 3階 大会議室

---

出席議員（6人）

5番 後藤 健            7番 石塚 柏            10番 小山 緑郎  
12番 佐藤 芳雄        21番 児玉 裕一        24番 大山 利吉

---

欠席議員（1人）

3番 細谷 洋造

---

説明のため出席した者

健康福祉部長 小野地 淳司            健康福祉部次長兼社会福祉課長 大屋 敷忠之  
教 育 長 三浦 憲一            教育指導部長 小笠原 晃  
教育指導部次長兼教育総務課長 佐藤 彰洋

---

議会事務局職員出席者

副 主 幹 田口美和子

---

第 1 専決処分報告について「平成25年度大仙市一般会計補正予算（第9号）」

---

午前10時24分 開 会

○委員長（小山緑郎） おはようございます。新年度を迎えまして、職員も一新されましたけれども今年1年間、またなんとかよろしくお願ひしたいと、このように思います。本日は大変ご多用のところ、お集まりいただきましてありがとうございます。ただいまから、教育福祉常任委員会を開会いたします。

なお、欠席の届出が3番細谷洋造委員よりありましたので、ご報告いたします。当委員会に付託された事件につきましては、別紙日程表のとおり審査いたしますので、よろしくお願いたします。なお、正確な会議録作成のため、発言はマイクにスイッチを入れてからお願いしたいと存じます。

まず、はじめに、三浦教育長からご挨拶をお願いします。

- 教育長（三浦憲一） 改めておはようございます。新年度を迎えて第1回目ということで、臨時議会並びに常任委員会ということで、よろしくご審議の程お願い申し上げます。ちょうど子ども達も入学式が終わりました。順調にスタートして、動き出したなという時期でございます。テレビでは昨日、大仙市前の桜ということで、紹介も出ておりました。いよいよ白の世界から黄色、ピンクへと移る時期になってまいりました。私たち、新しいメンバーも加わりましたので、なんとか桜も全体で見るときれいなんです、その中身はやはり1輪1輪でないかなとこう思っております。組織あげて1人1人やっぱりきっちりと仕事をして、大仙市民のため、或いは子ども達のために教育委員会も頑張ったいと思いますので、本日はご審議の方は寄附ということで、宮城県の方から寄附をいただきましたので、専決処分ということでよろしくご審議お願い申し上げます。以上です。

- 委員長（小山緑郎） ありがとうございます。審査に入る前に、この度の定期人事異動で職員の異動がありましたので、ご紹介の方をお願いしたいと思います。

はじめに、小野地健康福祉部長お願いいたします。

- 健康福祉部長（小野地淳司） （職員紹介）

引き続き、今次臨時会に上程しております議案について説明させていただきます。案件は1件でございます、平成25年度一般会計補正予算の専決処分にかかる報告でございます。内容といたしましては、昨年度、福祉灯油購入費助成事業を市単独事業ということで開始いたしましたが、3月の県議会におきまして、県が市町村の取り組みを支援することとなったため、この県補助金を歳入とする財源振替を行ったものであります。その他、豊成中学校からの寄附を地域福祉振興基金へ積立するもので、それらを専決処分したものでございます。この後、担当課長の方から詳細について説明させていただきますので、どうか、よろしくお願いたします。

- 委員長（小山緑郎） ありがとうございます。次に小笠原教育指導部長、お願いします。

○教育指導部長（小笠原晃）（職員紹介）

○委員長（小山緑郎） ありがとうございます。次に、滝沢生涯学習部長、お願いします。

○生涯学習部長（滝沢清寿）（職員紹介）

○委員長（小山緑郎） ありがとうございます。次に、柴田市立大曲病院事務長、お願いします。

○市立大曲病院事務長（柴田敬史）（職員紹介）

○委員長（小山緑郎） ありがとうございます。それでは、暫時休憩いたします。

（ 休 憩 午前10時33分 ）

（ 再 開 午前10時35分 ）

○委員長（小山緑郎） それでは休憩前に引き続き、会議を開きます。それでは審査に入ります。

報告第3号「専決処分報告について（平成25年度大仙市一般会計補正予算（第9号）」を議題といたします。当局の説明を求めます。大屋敷健康福祉部次長兼社会福祉課長。

○健康福祉部次長兼社会福祉課長（大屋敷忠之） 座らせて説明させていただきます。報告第3号、この度、専決処分を行いました「平成25年度大仙市一般会計補正予算（第9号）」の内、社会福祉課所管分についてご説明申し上げます。資料No.2（専決）に係る補正予算書13頁をご覧ください。3款1項1目「社会福祉総務費」23事業「福祉灯油費購入費助成事業」につきまして、平成25年度第5回臨時会におきましてご承認いただき、市の単独事業として実施しておったところでございますが、3月の秋田県議会におきまして、県でも1世帯あたり2,500円を助成することが議決されたところでございます。これを受けまして、市に8,200千円の県補助金の交付がなされることから、これを国県支出金に予算措置し、一般財源から同額を減ずる財源振替補正を専決処分により行ったものでございます。

次に、3款1項1目「社会福祉総務費」91事業「地域福祉振興基金積立金」につきまして、8千円を補正し、補正後の額を528千円とするものでございます。これは、大仙市立豊成中学校の生徒会・JRCの皆さんから空き缶回収による収益金を、市の福祉事業に役立てていただきたいと、平成26年3月27日に7,804円の寄附の申し出がございました。これを受けまして「地域福祉振興基金」の積立金として専決処分により補正を行ったものでございます。

以上で説明を終わります。よろしくご審議の上、ご承認賜りますようお願いいたします。

○委員長（小山緑郎） この後も説明が続きますけれども、課ごとに質疑を行っていきたいと思いますので、これにご異議ございませんか。

（ 「なし」と呼ぶ者あり ）

○委員長（小山緑郎） 異議なしと認めます。それでは、ただいまの説明に対しまして、質疑がございましたらお願いします。

（ 「なし」と呼ぶ者あり ）

○委員長（小山緑郎） ないようですので、質疑を終結いたします。

次に、佐藤教育指導部次長兼教育総務課、説明をお願いします。

○ 教育指導部次長兼教育総務課長（佐藤彰洋） それでは、教育総務課所管分をご説明申し上げます。座って説明させていただきます。引き続きまして、同じ資料No.2の16頁をご覧くださいと思います。これは教育費教育文化基金積立金であります。補正額は50千円であります。これは、東日本大震災直後、花火通り商店街が中心となって、津波による深刻な被害を受けた宮城県名取市を支援、それがきっかけとなり、被災地の商店街の支援、並びに大仙市の地域振興の活性化を図ることを目的に、花火通り商店街が定期的に名取市にあります閑上（ゆりあげ）港で朝市を行っておりますそれを大仙市で「ゆりあげ朝市」を開催しているというふうな、その支援に対しまして名取市民の方が今年の3月22日に開催されました「新作花火コレクション2014」に参加しており、その際に市長へ直接、寄附金の申し出を行ったところでございます。なお、活用に関しましては、青少年のために活用してほしいというふうな意向を伝えて、申し出したものでございます。市といたしましては、その方の意向をくみ取り、この寄附金を教育文化基金に積立て、青少年の教育活動に有効に活用するものであります。

以上、ご説明申し上げました。よろしくご審議賜りますようお願い申し上げます。

○委員長（小山緑郎） 説明が終了いたしました。これより質疑を行います。質疑のある方は、お願いいたします。

（ 「なし」と呼ぶ者あり ）

○委員長（小山緑郎） ないようですので、質疑を終結いたします。これより討論を行います。討論はありませんか。

（ 「なし」と呼ぶ者あり ）

○委員長（小山緑郎） 討論なしと認めます。これより採決いたします。本件は、承認することにご異議ございませんか。

（ 「なし」と呼ぶ者あり ）

○委員長（小山緑郎） 異議なしと認め、本件は承認すべきものと決しました。

以上で、当委員会に審査付託となりました議案の審査は終了いたしました。なお、本委員会の「審査報告書」及び「委員長報告」の案文につきましては、委員長にご一任願いたいと思いますが、ご異議ございませんか。

（ 「なし」と呼ぶ者あり ）

○委員長（小山緑郎） ご異議なしと認め、そのように決しました。この際委員の皆さまから何かありませんか。

（ 「なし」と呼ぶ者あり ）

○委員長（小山緑郎） ないようですので、これをもちまして、教育福祉常任委員会を閉会いたします。大変ご苦勞様でした。

（ 閉 会 午前10時40分 ）

委員会条例第29条第1項の規定により、ここに署名する。

平成 年 月 日

教育福祉常任委員会委員長 小 山 緑 郎